
2017年3月期第1四半期決算説明資料

2016年8月

稲畑産業株式会社

売上高： **1,414億円** 対前期比 Δ 3.8%

円高の影響により減少

営業利益： **31億円** 対前期比 Δ 6.6%

円高の影響により減少

経常利益： **37億円** 対前期比 Δ 18.3%

営業利益の減少や受取配当金の減少のため

親会社株主に帰属する
当期純利益： **25億円** 対前期比 Δ 25.2%

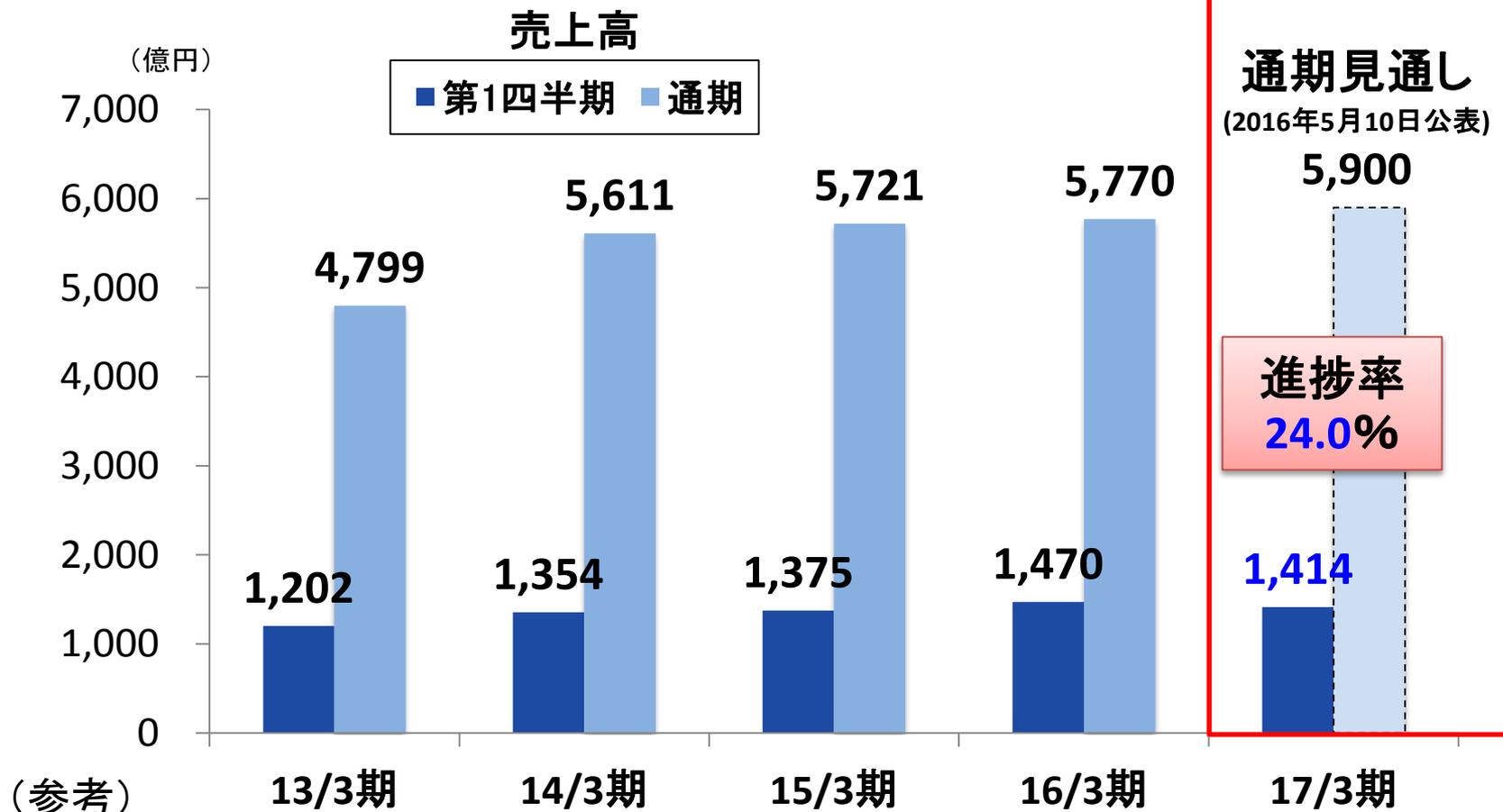
主に経常利益の減少により減少

2017年3月期 第1四半期 連結決算総括

(億円)

	16/3期 第1四半期	17/3期 第1四半期 (A)	対前年同期比増減		2016年5月10日 公表 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	1,470	1,414	△55	△3.8%	5,900	24.0%
営業利益	33	31	△2	△6.6%	115	27.0%
経常利益	46	37	△8	△18.3%	125	30.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	33	25	△8	△25.2%	90	28.0%
為替レート USD/円	121.43	108.04	△13.39		110.00	

売上高の推移

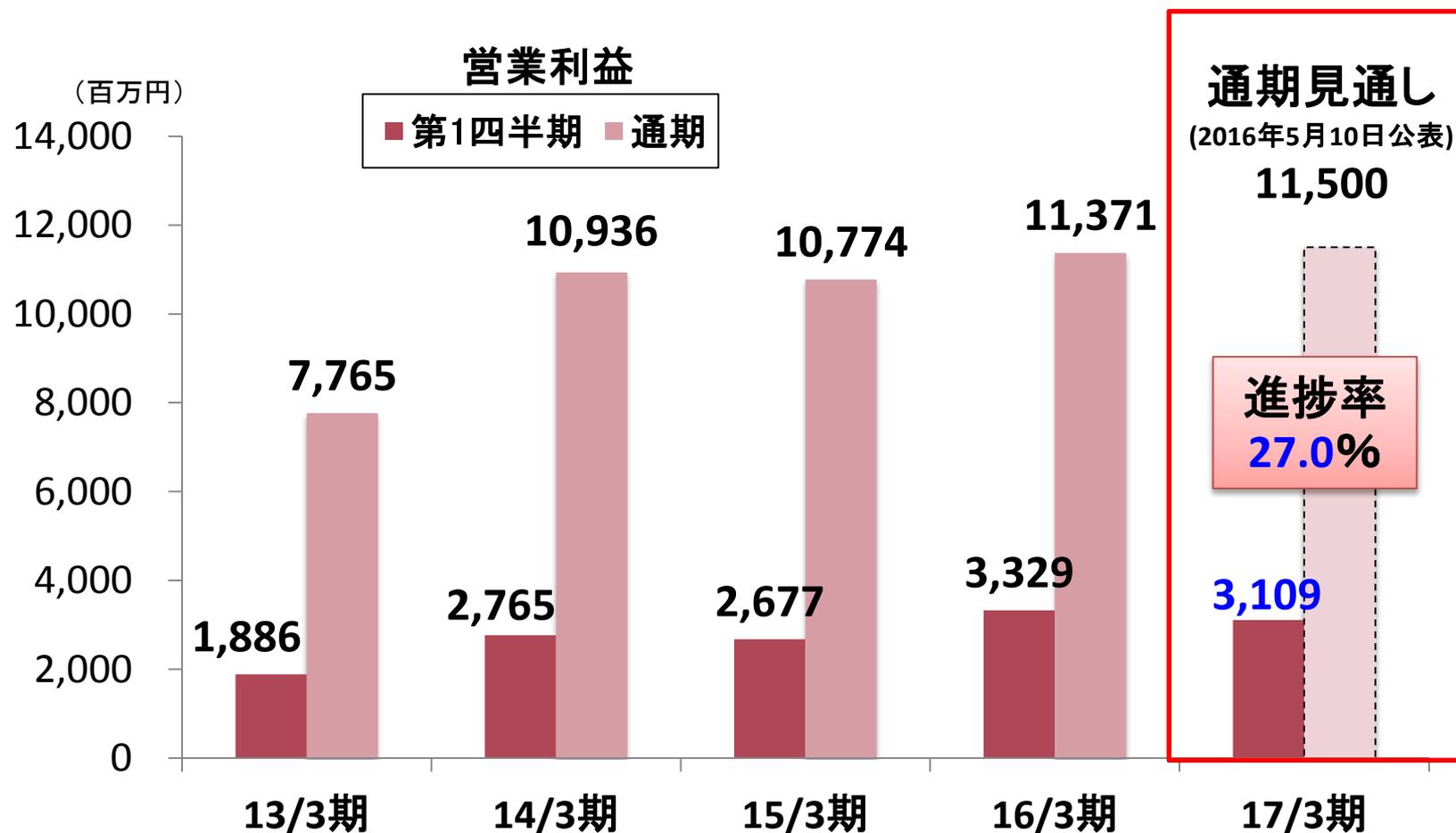


		13/3月期	14/3月期	15/3月期	16/3月期	17/3月期
為替レート USD/円	第1四半期	82.19	98.78	102.17	121.43	108.04
	通期	79.81	100.17	109.76	120.15	(注) 110.00

(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第1四半期については、遡及適用をしております。

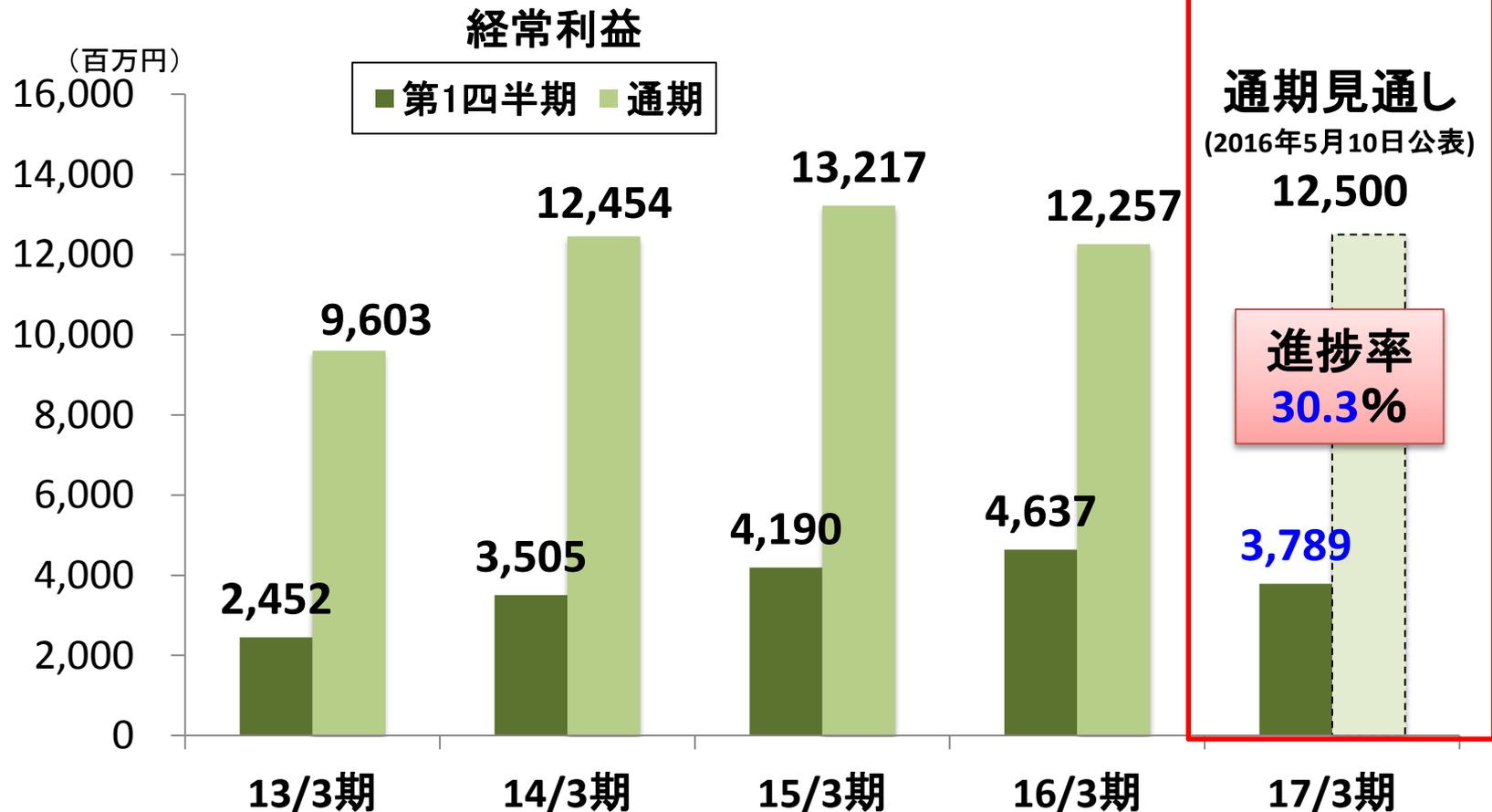
(注)5月10日公表見通しのレート 4

営業利益の推移



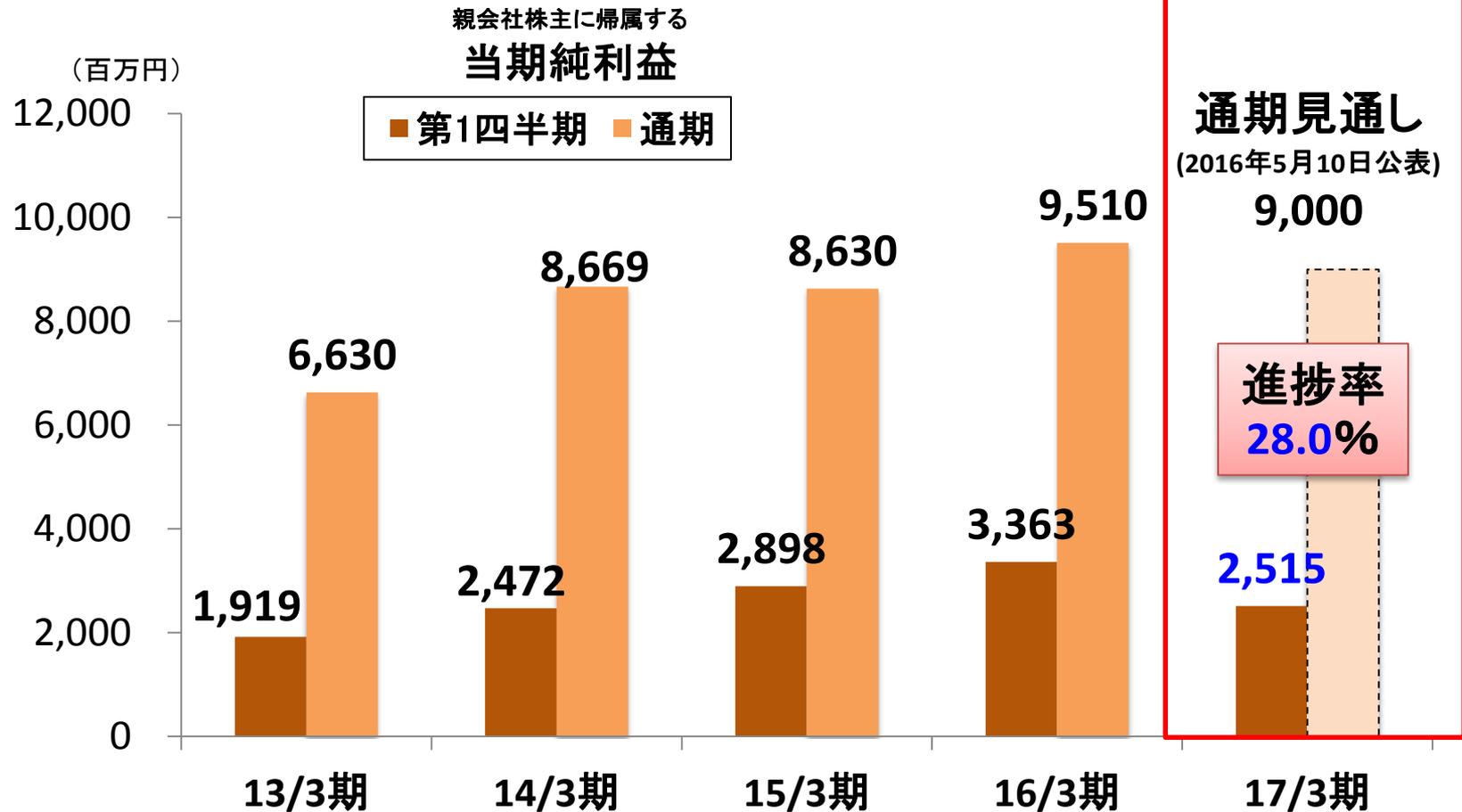
(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第1四半期については、遡及適用をしております。

経常利益の推移



(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第1四半期については、遡及適用をしております。

親会社株主に帰属する当期純利益の推移



(注) 14/3期は関係会社株式売却益11億円を含む

(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第1四半期については、遡及適用をしております。

・保有する有価証券の時価上昇により、投資有価証券が増加

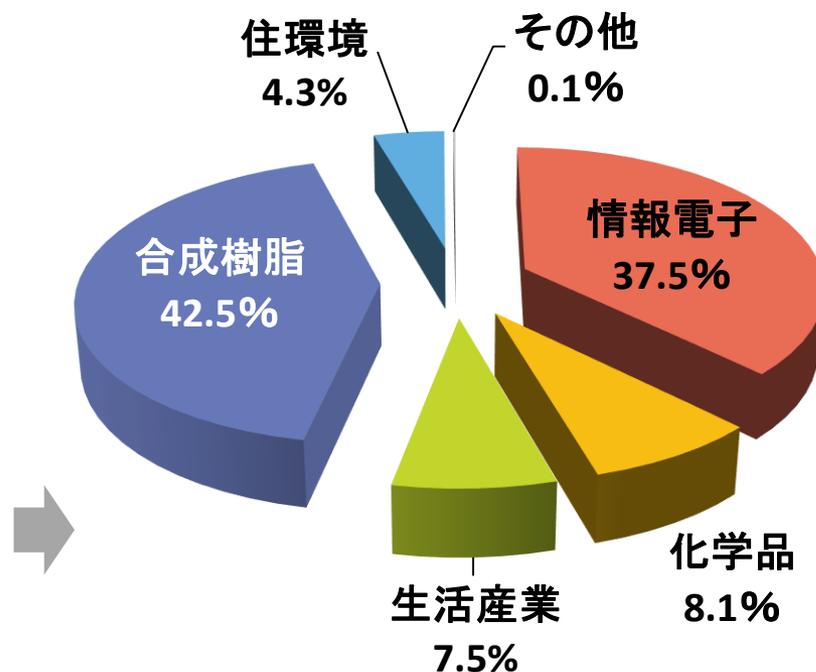
(資産)				(負債/純資産)			
	16/3末	16/6末	増減		16/3末	16/6末	増減
現金及び預金	213	207	△6	支払手形及び買掛金	832	839	+6
受取手形及び売掛金	1,455	1,476	+20	短期借入金	443	429	△13
棚卸資産	448	425	△22	その他流動負債	104	83	△21
その他流動資産	107	77	△30	長期借入金	239	251	+11
有形固定資産	112	106	△6	その他固定負債	162	193	+30
無形固定資産	35	35	△0	株主資本	918	930	+12
投資有価証券	627	728	+101	その他の包括利益累計額	342	369	+27
その他固定資産	54	52	△1	その他純資産	9	9	△0
資産合計	3,054	3,107	+53	負債純資産合計	3,054	3,107	+53
流動比率	161.0%	161.6%		自己資本比率	41.3%	41.9%	

事業セグメント別 売上高

- ✓情報電子事業は、北東アジアで偏光板の販売が好調だが、円高の影響のため微増
- ✓生活産業事業は、医薬関連の好調により増収
- ✓合成樹脂事業は、主に円高の影響により減収

売上高

	(億円)		
	16/3期 第1四半期	17/3期 第1四半期	前年同期比 増減率
情報電子	524	530	+1.2%
化学品	131	114	△12.8%
生活産業	93	106	+13.3%
合成樹脂	662	601	△9.2%
住環境	57	61	+6.1%
その他	0	0	+1.6%
合計	1,470	1,414	△3.8%



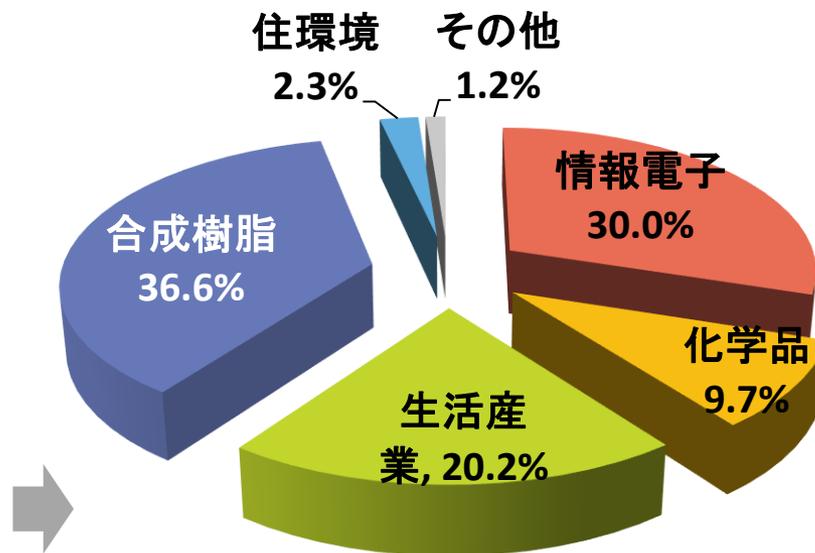
(注) 17/3期1Qより、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期1Qのセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

事業セグメント別営業利益

- ✓情報電子事業は、円高の影響や偏光板原料の販売低調により減益
- ✓生活産業事業は、医薬関連関連の好調により増益
- ✓合成樹脂事業は、自動車関連が好調も、円高や一時的な経費増により減益

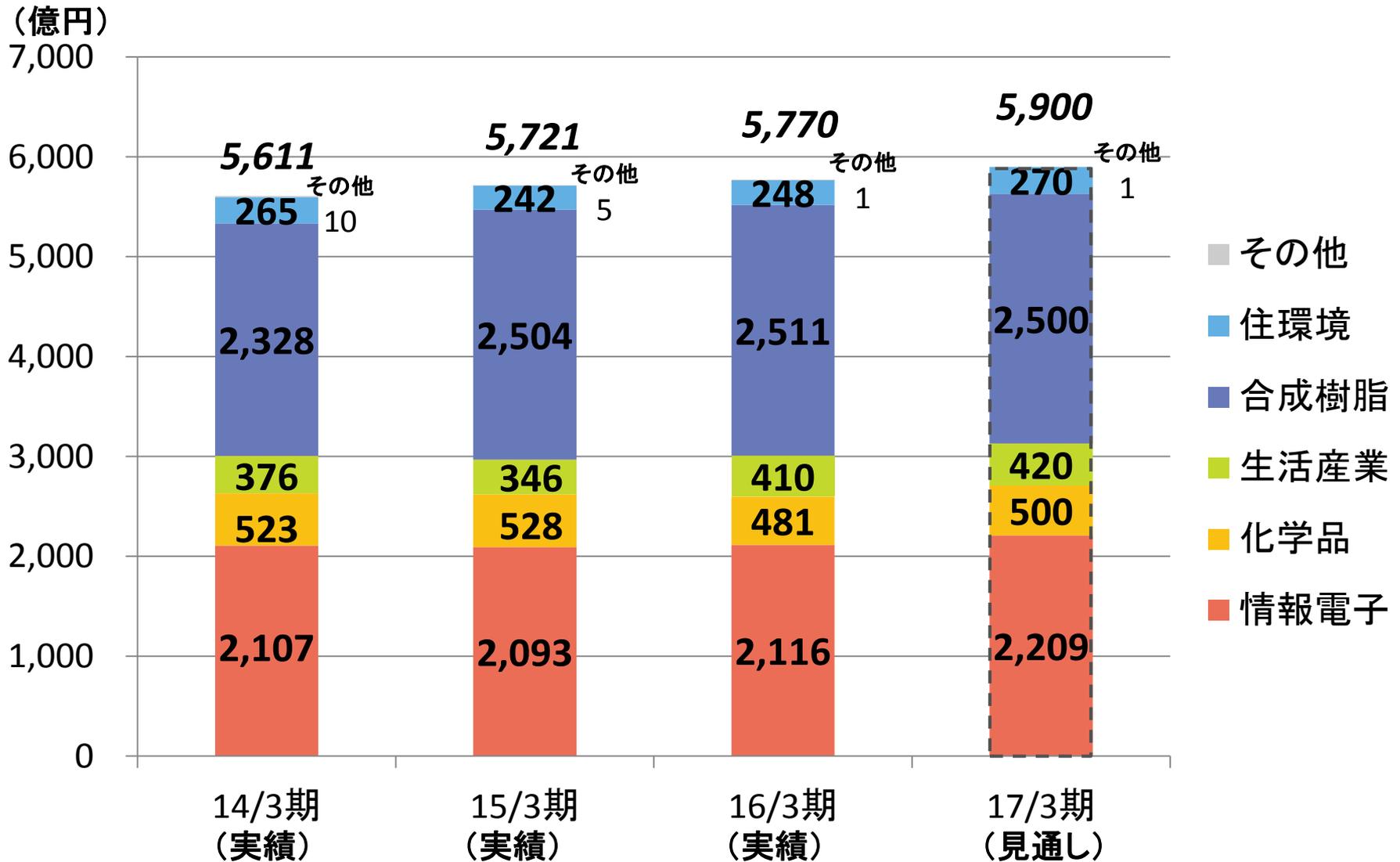
営業利益

	(百万円)		前年同期比 増減率
	16/3期 第1四半期	17/3期 第1四半期	
情報電子	1,103	932	△15.5%
化学品	317	301	△4.9%
生活産業	442	628	+42.1%
合成樹脂	1,338	1,137	△15.0%
住環境	89	71	△20.2%
その他	37	36	△0.7%
合計	3,329	3,109	△6.6%



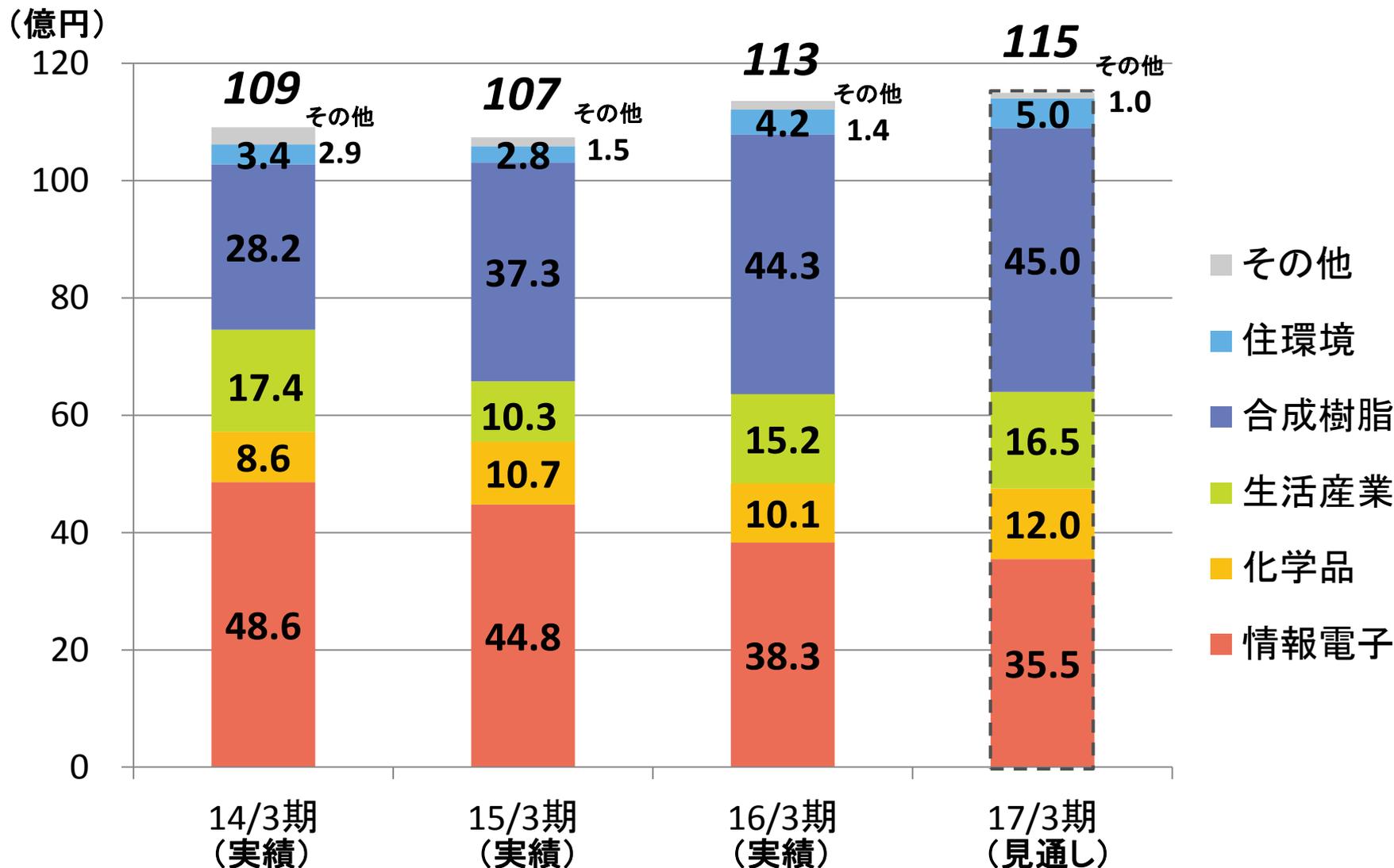
(注) 17/3期1Qより、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期1Qのセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

事業セグメント別 売上高予想



(注) 17/3期より、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

事業セグメント別 営業利益予想



(注) 17/3期より、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

利益還元の方針

総還元性向 30～35%目安

2016年3月期(実績)

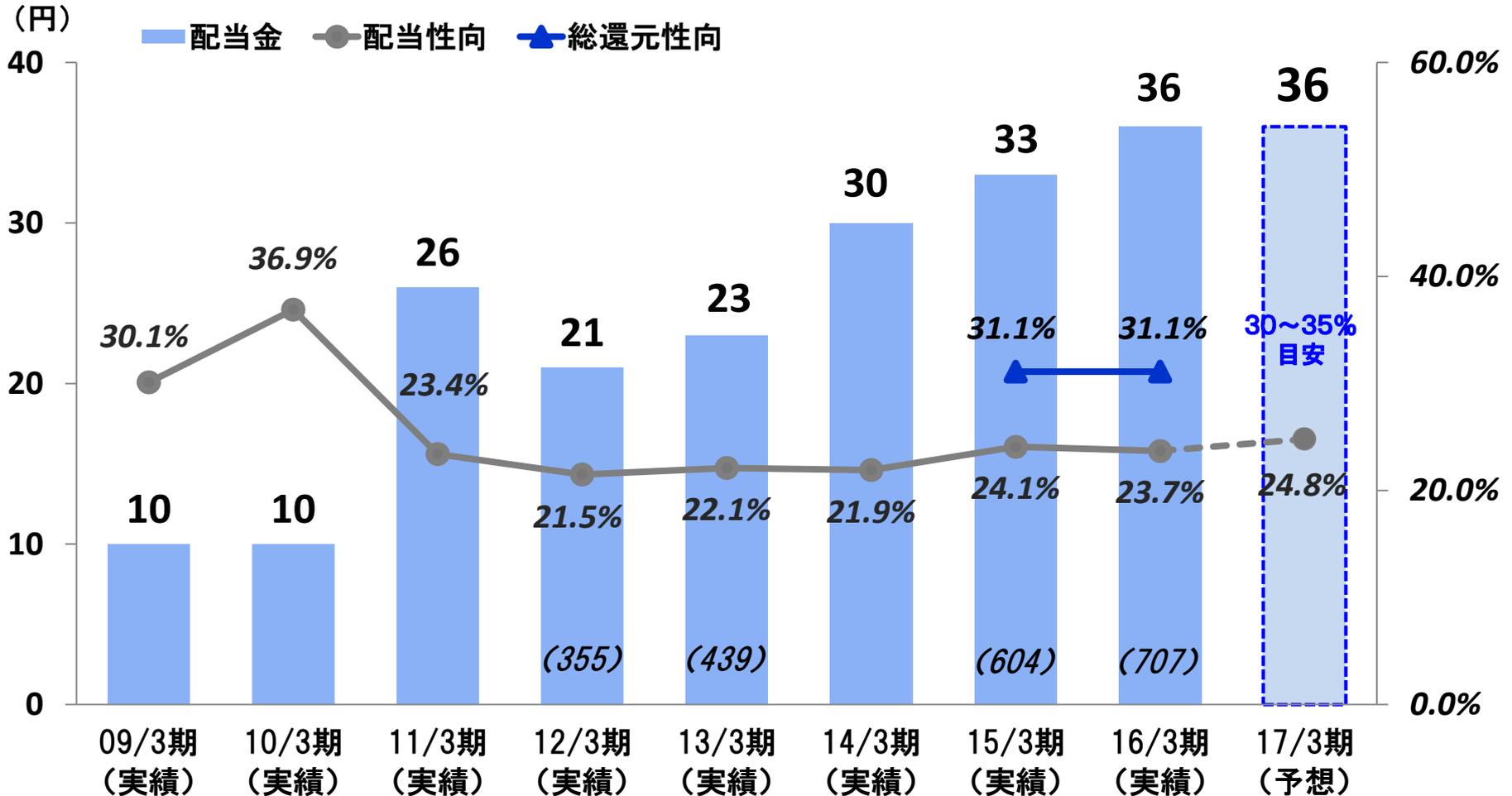
1株当たり配当金	:	36円
自己株式取得額	:	707百万円
総還元性向	:	31.1%

2017年3月期(予想)

1株当たり配当金	:	36円
----------	---	-----

株主への利益還元②

1株当たりの年間配当金と株主還元指標の推移



(注)棒グラフ下部のカッコ内は、期中に実施した自己株式取得額(百万円)です。

(注) 11/3期は、創業120周年の記念配当2円を含みます。

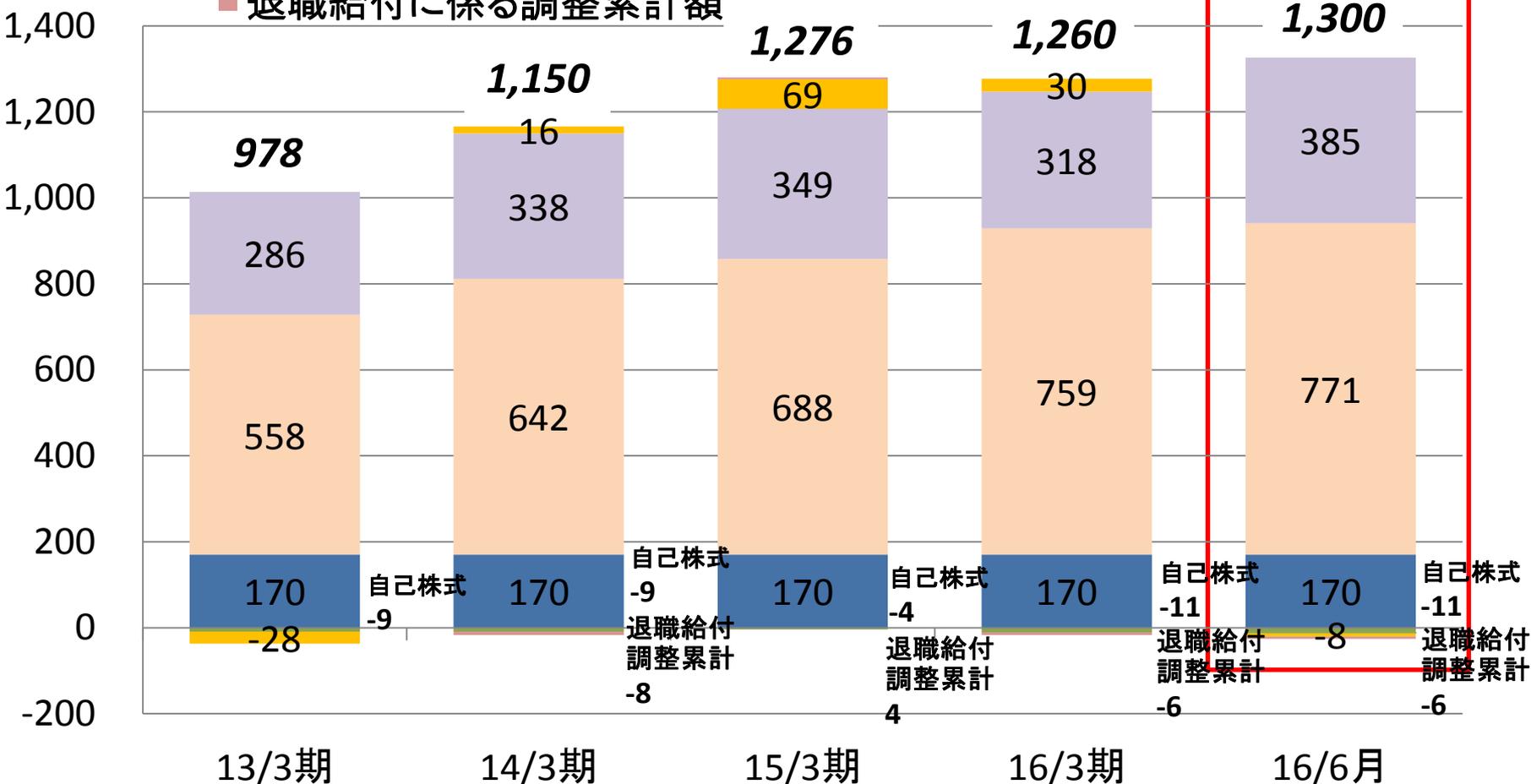
主な連結子会社の状況

	連結子会社数(社)		
	国内	海外	合計
連結子会社	8	33	41
(内 製造業)	(4)	(14)	(18)
持分法適用非連結子会社 及び持分法適用関連会社	4	2	6
(内 製造業)	(2)	(2)	(4)
合計	12	35	47
(内 製造業)	(6)	(16)	(22)

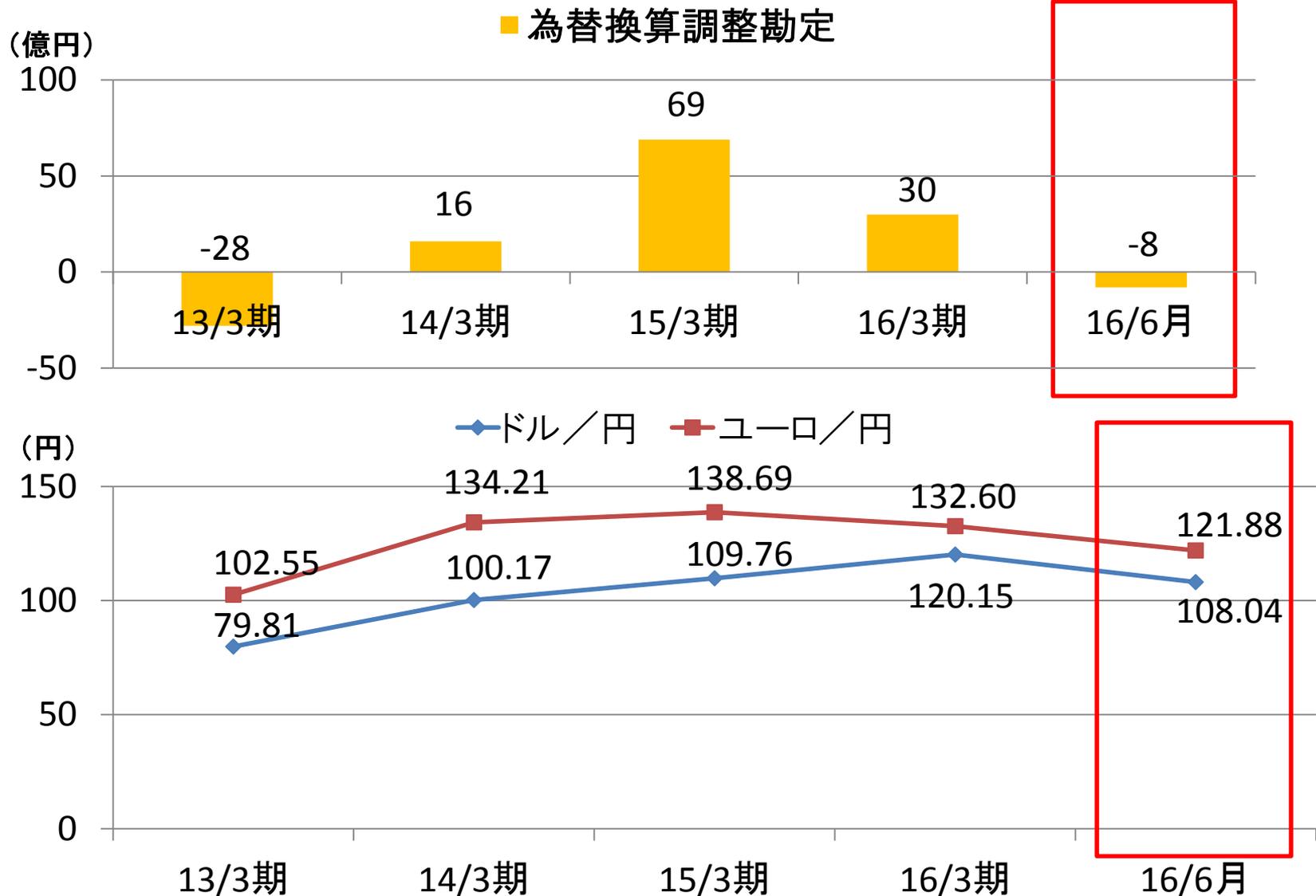
(参考) 自己資本の推移

- 資本・資本剰余金
- 自己株式
- 繰延ヘッジ損益
- 退職給付に係る調整累計額
- 利益剰余金
- その他評価差額金
- 為替換算調整勘定

(億円)



(参考) 為替変動による為替換算調整勘定への影響



□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

TEL 050-3684-4007 FAX 03-3639-6410

E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。